

大日方さんの遺影を前に致しまして一言お別れを申し上げます。

大日方さんの訃報の知らせに、あなたにお世話になったアマチュアは一様に驚きとともに、

残念な気持ちで一杯です。

私たちはここに、心からお悔やみを申し上げます。

大日方さんはアマチュア無線におけるマイクロウエーブの先駆者であり、データや技術に基づいた製作、研究を「QJ Ham Radio」、「HAM Journal」、「マイクロウエーブチャレンジ」や全国各地の会報への発表とともに、貴重な部品の提供により、わが国におけるアマチュアの技術向上に多大な貢献をされました。

また各地での講演を通じて最新技術を普及し、特に日本における47GHz帯以上の機器普及に果たした功績は大きく、その貢献により、日本においてマイクロウエーブの世界遠距離交信記録を更新することが出来たといっても過言ではないでしょう。

今、平成十三年に上越で開催されたミーティングで、静かに微笑んでいらっしやったあの温顔を思い出します。

再びあの微笑に接することができなく、誠に残念でなりません。

大日方さんが伝えたアマチュアスピリットや技術は長く引き継がれることでありましょう。

どうか安らかにお眠り下さい。ただ思い出にひたりながらお別れの挨拶と致します。

平成十四年六月十六日

西新潟クラブ代表 阿部五男